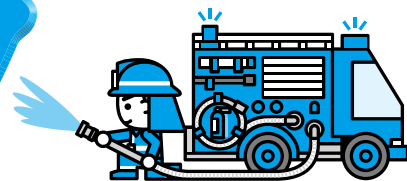




キララ



Kirara

第11回

5年ぶりの開催!!



八代広域消防本部幼年消防大会

2023年11月18日(土)
9:00～12:00(雨天決行)

9:00～ 式典・幼年消防クラブ演技(市民ホール)
11:00～消防体験ひろば(多目的広場)
(車両展示、放水体験、濃煙体験、子供用防火衣装着体験など)

★消防オリジナルグッズがもらえる★



缶バッジ



in 桜十字ホールやつしろ

【主な掲載記事】

- ★ 職員の給与と人事管理の状況 2ページ
- ★ 全国消防救助技術大会へ出場 3ページ
- ★ 幼年消防クラブ大募集 4ページ

八代広域行政事務組合

〒866-0895 熊本県八代市大村町970番地
 消防本部 / (代表) TEL 32-6181
 総務課 / TEL 33-6319
 予防課 / TEL 32-9227
 警防課 / TEL 32-9228
 八代消防署 / TEL 32-9223
 鏡消防署 / TEL 52-1313

★災害件数(令和5年1月～8月末日)

🔥 火災23件(前年比7件減) 🚑 救急5,750件(前年比396件増) 🚒 救助64件(前年比18件増)

ホームページアドレス <http://www.yatsushiro-fd.com>
 災害情報ダイヤル TEL 050-5526-7375



八代広域行政事務組合職員の給与と人事管理の状況

八代広域行政事務組合職員の給与は、八代広域行政事務組合職員の給与に関する条例で定められており、八代市一般職の職員の給与に関する条例の規定を準用しています。

また、人事管理については、適正な人員管理を行うとともに採用試験や職員研修を実施しています。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員採用の状況

区分	職種	試験の程度	令和5年度
競争試験	消防	高卒程度	8

※「採用」は前年4月2日から当年4月1日までの間の数を計上しています。

(3) 職員数の状況(各年度4月1日現在)

区分	職 員 数 (人)	職 員 数 (人)				
		R1	R2	R3	R4	R5
消 防	消 防 本 部	50	50	52	53	52
	八 代 消 防 署	112	115	115	115	116
	鏡 消 防 署	71	72	73	73	72
合 計		233	237	240	241	240

(2) 職員退職の状況

(人)

区 分	令和4年度
定 年 退 職	6
早 期 退 職	0
普 通 退 職	3
そ の 他	0
合 計	9

※「退職」は前年4月1日から当年3月31日までの間の数を計上しています。

2 職員の給与の状況

(1) 職員の初任給の状況

区 分	八代広域	国
高 卒	154,600円	154,600円

(2) 職員の平均給与月額及び平均年齢の状況

平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
272,590円	290,970円	35.5歳

※ 平均給与には期末勤勉手当を含みません。

(3) 級別職員数の状況(令和5年4月1日現在)

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
標 準 的 な 職 務 内 容	主 事 技 師	主 事 技 師	係 長 主 任 等	課 長 補 佐 主 幹 等	課 長 課 長 補 佐 等	次 長 課 長 等	消 防 長 次 長 等	
階 級	消 防 士	消 防 副 士 長 消 防 士	消 防 司 令 補 消 防 士 長 消 防 副 士 長	消 防 司 令 消 防 司 令 補	消 防 司 令 長 消 防 司 令	消 防 監 消 防 司 令 長	消 防 正 監 消 防 監	
職員数(人)	61	49	41	69	14	4	2	240
構成比(%)	25.4	20.4	17.1	28.8	5.8	1.7	0.8	100

3 職員の勤務時間の状況

(1) 勤務時間、休憩時間、週休日の状況 ◆1日の勤務時間7時間45分、1週間の勤務時間38時間45分

区 分	勤 務 時 間	休 憩 時 間	週 休 日
毎 日 勤 務	8:30~17:15	12:00~13:00	土曜日、日曜日
隔 日 勤 務	2週間を平均し1週間当たり38時間45分で、1日15時間30分勤務(8:30~翌日8:30)		4週間で8日

4 職員の分限及び懲戒処分の状況(令和4年度)

	処 分(事由)	件 数
分限処分		0
懲戒処分		0

主な内容を掲載しており、
詳細については、
ホームページをご覧ください。



5 職員の人事評価の状況(令和4年度)

	次 長 級	課 長 級	課 長 補 佐・係 長 級	主 任・主 事
評価項目	業績、能力	同 左	同 左	同 左
評価時期	12月~1月	同 左	同 左	同 左
活用分野	研修・昇任など	同 左	同 左	同 左

※1月1日を基準日とし、全職員を対象に実施しています。

組合議会だより

《組合議会》

令和五年七月臨時会》

七月二十四日に臨時会が開催され、七つの議案が審議され全て可決されました。

○ 予算関係

一 令和五年度八代広域行政事務組合一般会計補正予算(第一号)について

○ 専決処分関係

二 令和四年度八代広域行政事務組合一般会計補正予算(第三号)について
三 八代広域行政事務組合職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について

○ 契約締結関係

四 (仮称)新開消防署庁舎建設建築工事について
五 (仮称)新開消防署庁舎建設電気設備工事について

○ 財産取得関係

六 災害対応特殊化学ポンプ自動車I型について

○ 条例関係

七 八代広域行政事務組合火災予防条例の一部改正について

119番通報

～もしものための確認事項～

119番通報を行った際、係員から次の事をお尋ねします。
落ち着いてお答えください。

【火災か救急か】



【火災の場合】

- ①消防車の必要な場所の住所・目標物
- ②通報者の安全が確保されているか
- ③燃えている建物の構造・階数
- ④燃えているものの状況
- ⑤初期消火の状況
- ⑥逃げ遅れ、ケガ人の情報
- ⑦通報者の氏名



【救急の場合】

- ①救急車の必要な場所の住所・目標物
- ②救急車の必要な方の年齢・性別
- ③救急車の必要な方のいる場所（階数）
- ④意識はあるか・ないか
- ⑤呼吸はしているか
- ⑥本人の訴え・既往歴などの情報
- ⑦通報者の氏名

※通報内容によっては、お尋ねする内容が変わります。

※119番通報を受けた係員は、迅速かつ的確に対応するため一問一答を心がけておりますので、係員の質問にお答えください。慌てて一方的にお話をされますと、出場の遅延に繋がりますのでご注意ください。

※「サイレンを鳴らさないで」との依頼が大変多い状況です。道路交通法上、緊急自動車はサイレンを吹鳴して走行する必要がありますのでご理解をお願いします。

※消防車や救急車の出場は、“場所が特定された時点”で、現場に急行していますので、落ち着いて係員の質問にお答えください。

第51回全国消防救助技術大会へ出場

8月25日(金)に北海道札幌市で開催された第51回全国消防救助技術大会に6名が出場し、日頃の訓練の成果を発揮することができ、全員が入賞しました。今後は訓練で培ったスキルを、当消防本部の救助技術の向上に活かしてまいります。

陸上の部

【はしご登はん】

鏡消防署 消防副士長 國徳 芳人

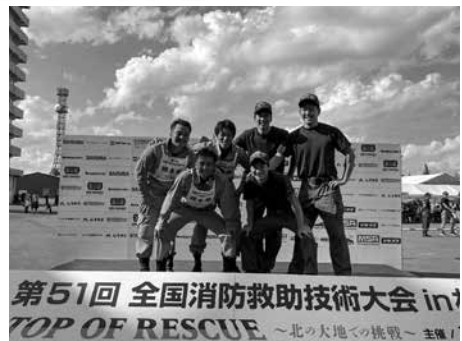
【ロープ応用登はん】

氷川分署 消防司令補 宮村 一海
鏡消防署 消防士長 上田敬志朗

水上の部

【溺者救助】

泉分署 消防副士長 鳥居 大暉
八代消防署 消防副士長 村上 和好
泉分署 消防副士長 吉村 巧太



解体予定家屋を活用した訓練を実施!!

6月12日(月)から17日(土)までの6日間、解体予定の家屋を活用した救助訓練を実施しました。

火災現場の逃げ遅れ者を想定した屋内検索や資機材を用いた破壊活動など、より実践的な訓練を実施し、各隊員の災害現場活動における能力の向上を図ることができました。

今後も住民の安全安心のため、多種多様な訓練を行ってまいります。



屋内検索訓練



エンジンカッターによる破壊訓練

各種災害に備える ～備えあれば憂いなし～

日頃から災害に備え、迅速かつ確実に任務を遂行できるように繰り返し訓練や体力錬成を行っています。

また、八代地区土木災害協会の皆様方と城南ブロックの4消防本部(人吉下球磨消防組合、水保芦北広域行政事務組合、上球磨消防組合、八代広域行政事務組合)と合同で重機を使用した土砂埋没救出訓練や重量物搬送訓練などを実施しています。

今後も実践的な訓練を実施し、さらなる災害対応能力の向上と連携強化に取り組んでまいります。



火災を想定した訓練



地元企業や関係機関との合同訓練



幼年消防クラブ 大募集



八代市・氷川町の幼稚園・保育園を対象に幼年消防クラブの募集を行っています

- 幼年消防クラブの現況 管内74園中50園結成(令和5年5月1日現在)
- 幼年消防クラブの主な活動

クラブ発会式



クラブ修了式



(年長児の年間活動の修了)

防火パレード



消防出初式参加



○クラブを結成して頂きましたら

結成時にクラブ結成旗、防火法被を贈呈します。



修了式の際に修了証と記念品を贈呈します。



☆結成の希望や質問などございましたら消防本部予防課 ☎32-9227までお問い合わせください。

令和5年度秋季全国火災予防運動

11月9日(休)から15日(休)までの1週間は「令和5年度秋季全国火災予防運動」の期間です。期間中は全国各地で火災予防を啓発する活動が行われ、当消防本部においても、より一層の「火の用心」を呼びかけていきます。

昨年度の活動の様子



★音声収録の様子★

年長園児(計4園)に「火災予防運動実施中」を読み上げて頂きました。



★収録音声で広報の様子★

収録した子供たちの音声を消防車両から広報しました。
※写真はイメージで、園児が同乗しての広報活動は実施していません。

こちらは消防署です！
火災予防運動実施中！



★地域の方々からの声★

「園児の広報はとても関心が持てる」「火災予防に効果的だ」との意見を多く得ることができました。

作りましょう!マイ・タイムライン!

～マイ・タイムラインとは?～

自然災害から私たち自身を守るための「防災行動計画」です。



各家庭で避難行動をあらかじめまとめておくことで、いざという時に慌てず避難できます。市町村ごとに発表される「5段階の警戒レベル」や「ハザードマップ(防災マップ)」を確認してシートを作成してみましょう。そして、避難を開始する状況やタイミングである「避難スイッチ」の入れ時を各ご家庭で話し合い共通認識を持ちましょう。

くまもとマイタイムライン 検索

～五家荘紅葉シーズンに向けて～

山の木々が赤や黄色に染まり始め、五家荘の紅葉も10月下旬頃から徐々に見ごろを迎えます。

紅葉の時期に併せて、登山を楽しむ方も多いとは思いますが、遭難などの山岳事故には充分注意が必要です。

昨年、当消防本部管内では年間3件の山岳遭難が発生しています。遭難を防ぐためには、適切な装備と計画的な行動が不可欠です。無理をせず、常に安全を意識して、登山を楽しみましょう。



「住宅用火災警報器 つけて安心 点検で大丈夫」

